

卒業必修		保育士必修		幼稚園教諭必修		選択	
授業科目名： 保育実践演習 ナンバリング：2601		保育士資格取得のための 必修科目		単位数：2単位 (半期) 演習		担当教員名：小澤和恵 担当形態：クラス分け	
系 列		総合演習					
教科目		保育実践演習					
授業の到達目標及びテーマ 1. 一人ひとりの音楽表現の可能性を広げ、保育者、教育者として必要な豊かな感性と表現力を身につけることができる。 2. 「音楽」という現象を捉えることから「音楽のもつ力」を考え、「音楽」を体感する楽しみを理解できる。 3. 楽しい音楽会を企画できる発想力を養い、実際に、企画、運営することができる。							
授業の概要 「音楽」とは何かを学び、「音楽のもつ力」を考え、様々な音楽活動に取り組む。保育者、教育者として必要な感性と表現力を身につけ、子どもにとって楽しい音楽活動を展開できるようにする。							
授業計画 第1回：オリエンテーション 第2回：話題提供①「音楽の起源」「音楽の力」 第3回：話題提供②「子どもと音楽」ー各自課題設定 第4回：「子どもと音楽」 活動のための研究 第5回：「子どもと音楽」 研究発表・意見交換会① 第6回：「子どもと音楽」 研究発表・意見交換会② 第7回：季節や行事にあわせたコンサート企画・練習① 第8回：季節や行事にあわせたコンサート企画・練習② 第9回：季節や行事にあわせたコンサート 第10回：アンサンブルを楽しむ 第11回：合奏を楽しむ 第12回：季節や行事にあわせたコンサート企画・練習① 第13回：季節や行事にあわせたコンサート企画・練習② 第14回：季節や行事にあわせたコンサート 第15回：まとめと今後への課題発見 定期試験：課題の発表会				授業時間外の学習 (各課題に対し1時間程度) 話題に対しての調べ学習 教材研究 〃 教材研究の見直し 〃 企画・練習 〃 コンサートに向けての練習 アンサンブル練習 合奏練習 企画・練習 コンサートに向けての練習 課題発表の準備			
授業の方法 教員からの話題提供とディスカッションで授業を進める。 音楽活動については、演習と発表によって、表現力を高めていく。評価表を提出してもらい一人ひとりの取り組み状況と課題に合わせたアドバイスでフィードバックする。							
テキスト なし							
参考書・参考資料等 授業内で指示							
学生に対する評価 ・授業への参画度、調べ学習の成果、音楽活動に対しての練習と発表に取り組む姿勢と企画力・表現力を評価する。(50%) ・個人に達成度が記入できる評価票を配布し、それを基準に評価する。(50%)							
履修上の注意 音楽表現に対する興味・関心をもち、積極的な取り組みを期待する。							
実務経験の有無		有		実務経験		元中学校音楽科教諭	
実務経験を活かした教育内容 音楽授業実践の経験を活かし、音楽活動の楽しさを伝えられるよう授業を行う。							